

2014年3月14日

各位

東京都中央区築地4丁目1番12号
株式会社アスコエパートナーズ
代表取締役社長 安井秀行

お問合せ：アスコエパートナーズ あらお 荒尾

電話 03-5148-8846

メール town@asukoe.org

官民協働で保育施設の空き情報を定期的に発信

豊島区公式子育てサイト「豊島区ママフレ」に保育施設空き情報機能を設置

～施設別・年齢別に一覧化、スマートフォンにも対応～

株式会社アスコエパートナーズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：安井秀行、以下アスコエパートナーズ）は、豊島区の公式子育てサイト「豊島区ママフレ」にて保育施設の空き情報を公開しています。これによりニーズの高い保育施設空き情報を、定期的に、スマートフォンからも閲覧可能なわかりやすさで提供できることが期待されます。

「豊島区ママフレ」は、アスコエパートナーズが株式会社オプト（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：鉢嶺登、証券コード：2389、以下オプト）と共同で進める「子育てタウンプロジェクト」により構築した Web サイトです。

この取り組み「子育てタウンプロジェクト」によるサイトは、3月14日までに54自治体にて公開されています。現在すでに合わせて70自治体と協定を締結しており、今後も引き続き全国の自治体へ展開する予定です。

○「豊島区ママフレ」について

「豊島区ママフレ」は、子育て関連行政サービスに特化した、Web サイトと紙媒体（リーフレット）のミックスメディアです。

<Web サイトについて>

- 行政サービス情報を自治体 Web サイトの標準メニュー体系「ユニバーサルメニュー®」に基づき整理しています。これにより区民にとって行政サービスが今以上に見つけやすくなり、自治体にとっては提供情報の漏れや重複に気がつきやすくなる見込みです。
- 行政サービスの記述には、「ユニバーサルメニュー®」の考え方にに基づき、行政専門用語や難しい言葉をなるべく使わないよう配慮しています。これにより区民にとって行政サービスが今以上に、わかりやすく、利用しやすいものになる見込みです。
- 行政サービス情報のほか、行政サービス利用者のコエ（声）や、日々の育児に役立つコンテンツを提供し、サポーター企業が持つ豊富な子育て関連コンテンツもあわせて配信しています。

(電子分野における官民連携事業「ePPP※」の実現) ※e-Private Public Partnership

- ・ ママフレサイトコンテンツ、行政サービス情報のそれぞれにソーシャルメディア向け共有ボタンを設置 (Twitter、Facebook に対応) しています。行政サービスの情報を Web で共有することにより、サービス利用の促進や、子育てママ同士のバイラルマーケティングを推進します。
- ・ PC からスマートフォンからも、アクセスも可能であるよう配慮されています。それぞれに適したデザインの画面構成で表示される「レスポンシブ Web デザイン」により実現しています。

<紙媒体 (リーフレット) について>

- ・ リーフレットには、行政サービスをわかりやすく分類した「健康」「あずける」などのカテゴリページ毎の QR コードを掲載しており、Web サイトの必要な情報へアクセスしやすくしています。
- ・ リーフレットの配布時期は調整中です。

○自治体向け行政情報発信ツール「子育てタウンプロジェクト」について

- ・ 紙から Web への流れが進む中、自治体の広報では「紙も Web も」という対応を続けざるを得なくなっています。そこで子育てタウンでは、出産時に重要な役割をもつ母子健康手帳などの「紙媒体」と、現在の子育て世代 (ママフレ世代) に身近な「Web 媒体」を接続。当社『メディアブリッジ』(特許出願中) 機能を活用し、メディアを越えた市民への情報発信を実現します。
- ・ 豊島区との「子育てタウンプロジェクト」に関する協定は、2013 年 10 月 8 日に締結しています。

※【ニュースリリース】豊島区で「子育てタウンプロジェクト」開始

<http://www.asukoepartners.co.jp/news/#20131010-toshima>

- ・ 子育て世代 (ママフレ世代) に身近なネットでの情報収集と「ママフレ」上でのソーシャル共有機能を組み合わせて、リアルな行政制度の利用へ結びつける新しい手法の確立を目指しています。

○子育てタウンプロジェクトへの企業協賛について

- ・ 民間企業が持つ豊富なコンテンツを自治体が無償で活用することにより、自治体側の負担を極力抑え、ネット上での様々なコンテンツの活用を実現しています。

具体的には「学資保険の選び方」「知っておきたい赤ちゃんケア」「子育て世代の貯金の実情」など、ママフレ世代も楽しめて、子育てを便利に楽しくするコンテンツを提供しています。

○「ユニバーサルメニュー®」について

- ・ ユニバーサルメニュー®とは、NPO 団体アスコエが開発し、一般社団法人ユニバーサルメニュー普及協会が運営している行政サービス向け標準メニュー体系です。
- ・ 子育てや教育、就職、住まいなどに関する様々な行政サービスを、市民にとってわかりやすく提供し、また自治体にとってはサイト構築・運用の効率化を実現します。
- ・ これまでに、東京都葛飾区、仙台市、福島市、経済産業省などで採用されています。
- ・ 「ユニバーサルメニュー」「Universal Menu」は登録商標です。

※ユニバーサルメニューについて NPO 団体アスコエ <http://www.asukoe.org/>

※一般社団法人ユニバーサルメニュー普及協会 <http://universalmenu.org/>

以上